SCREEN
MEDIA TECHNOLOGY

Color Suite

ColorgeniusDC

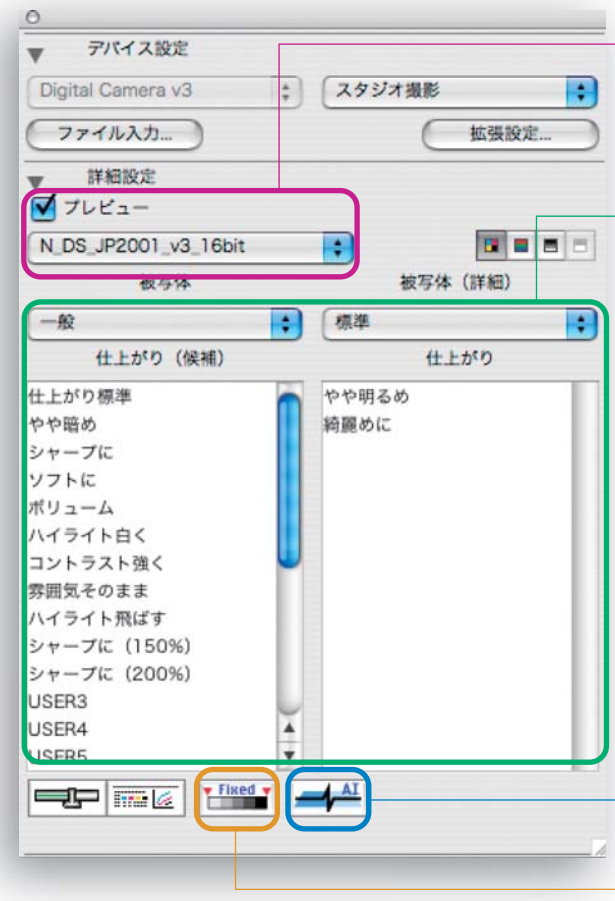
RGB画像最適化ソフトウエア
Ver 3.0

新しいカラージーニアスDCで、ハイセンスに！

デジタルカメラのRGB画像は今や、速報性や情報告知を重んじる新聞／フリーペーパー／雑誌出版ばかりでなく、商業印刷でも日常的な「原稿」となり、CMYK画像の品質に課題が生じています。製版スキャナ時代のように、オペレータ個人の技量に依存しない、品質の高いCMYK変換のシステム化が求められています。カラージーニアスDCは、大日本スクリーンが長年培ったスキャナ技術を活用し、ワンクリックでワンランク上のCMYK画像に変換するソリューションです。
PDFワークフローへの本格的な対応が求められる今、さらにセンスアップしたカラージーニアスDCは、スキルレスの頂点を目指すべく新たな変換クオリティを提供します。

ワンクリックでハイセンスにCMYK変換

カラージーニアスDCは、デジタルカメラ毎に異なるRGB画像の特長は活かしながら、標準的なJapan Color 2001Coatedに準拠した印刷色領域内に、最適なCMYK画像として変換。誰にでも簡単に、直感的に使える操作性を追求しています。製版ノウハウを結集したAIセットアップ、キーワードセットアップによって、操作はとても簡単。さらにスキルレス、自動化を発展させる「シャープネスAI」やICCプロファイル変換をエミュレートする「AIバイパス」など新機能が充実。
誰にでも、ワンクリックでよりハイセンスなCMYK画像に変換できます。



AIセットアップ 1Click!

原稿（RGB画像）の持つ濃度域（ハイライトからシャドウ）に最適なCMYKの網点をつけ、調子再現を行います。

キーワード Key word

被写体・仕上がりキーワードにより、お好みの仕上がりを演出できます。プロが行う画像補正の製版ノウハウを予めキーワードとして登録してあり、好みに応じて何度でもシミュレーションして、多彩な表現を演出できます。

シャープネスAI NEW

デジタルカメラの機種、撮影条件に関わらず、RGB画像の解析結果から印刷用画像に最適なシャープネス効果を自動判定・自動最適化します。1点ごとの変換はもちろん、サーバー／バッチ処理における品質向上で顕著な効果が得られます。

AIバイパス機能（ICC変換エミュレーションモード） NEW

AIセットアップで行う変換モードに対し、このモードはICCプロファイルによるCMYK変換のように、原稿のハイライト／シャドウを変えずにカラージーニアスでCMYK変換する機能です。単純なICCプロファイル変換ではなく、キーワードによる微調整やシャープネスが同時に処理できるので、非常に高い品質が得られます。

ワンクリックを支えるスキャナ画像処理技術（調子再現とシャープネス）

カラージーニアスDCは、なぜワンクリックで印刷に最適なCMYK変換ができるのでしょう?
その答えは、印刷向けの調子再現特性（トーンリプロダクション、トーン）とシャープネス処理を大日本スクリーンのスキャナ画像処理技術をバックボーンに自動処理しているからです。モニターやポジ原稿と同じように見せるため、印刷では視覚的に好ましく見える特有のトーンで変換します。トーンはCMYKの各インキ毎に設定されます。カラージーニアスDCは、原稿毎にどの画素をハイライト／シャドウに選んで、何%の網点をつけるか、どんなトーンで変換すれば好ましいか?シャープネスの強弱は?という製版エキスパートの判断を瞬時に行います。

カラージーニアスDCの優れた変換クオリティ

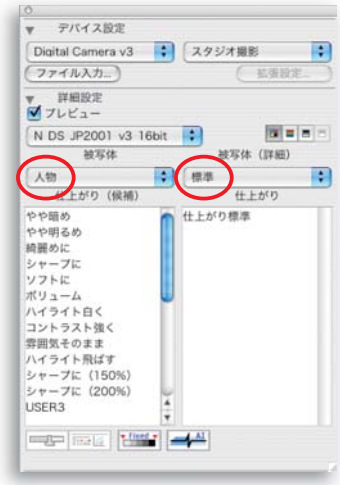
素材RGB画像

カラージーニアスDCによる標準変換

一般的なソフトウエアによる変換

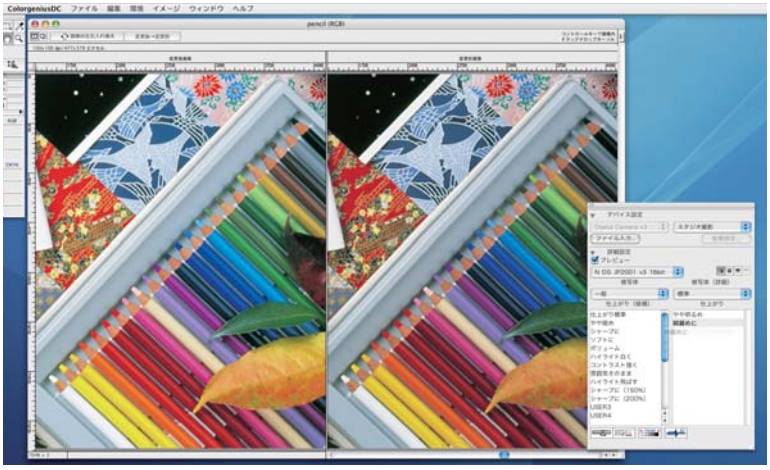
カラージーニアスDCによるキーワード「人物」変換

一般的なソフトウエアによる変換



あなたのセンスを表現する多彩なキーワード RENEWAL

おなじみのキーワードがよりハイセンスで、ナチュラルな表現になるようプリセットの内容がモディファイされました。（当社従来比）
操作はこれまでの使いやすさを継承しています。原稿に応じて補正を行う被写体キーワードと感覚的な補正をわかりやすい言葉でまとめた仕上がりキーワードを用意しています。本格的な補正が初めての方も製版熟練の方も、自分のイメージに合ったキーワードを選ぶだけで、好みの画像補正で多彩な表現ができます。被写体／仕上がりキーワードはそれぞれ最大64個まで登録、カスタマイズできます。



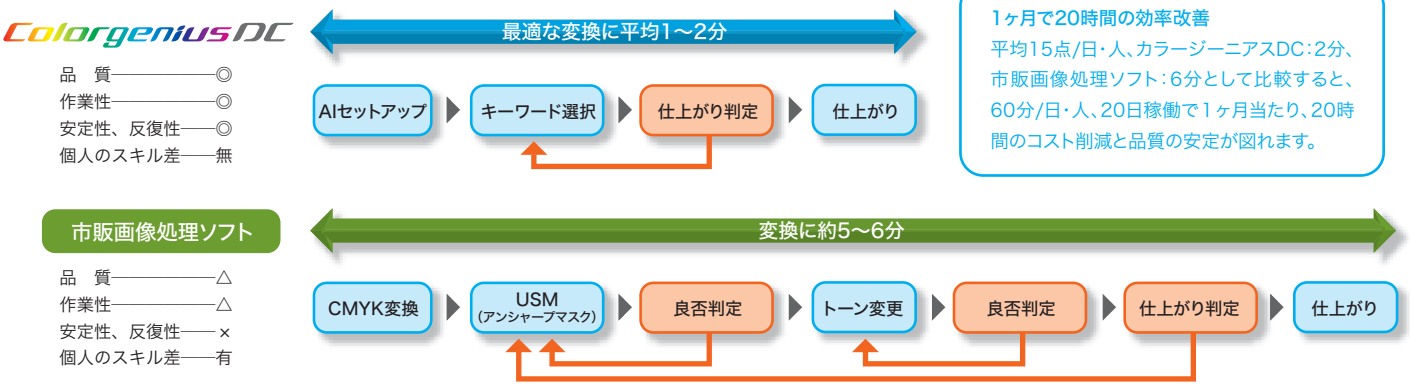
仕上がりキーワードをドラッグするだけで瞬時に画像の表現を補正できます。

効率の良いCMYK変換で、付加価値を高める

CMYK画像の品質は、そのまま印刷物の評価を決めてしまいます。一般の画像処理ソフトによるCMYK変換では、まさに「手を抜けば品質に影響し、こだわれば多くの時間を費やす」というジレンマに陥ります。

高い品質のCMYK変換が効率よく行えるカラージーニアスDCで、この課題を解消し、改善した効率（時間）は、付加価値の向上に使いましょう。

● カラージーニアスDCと市販画像処理ソフトの画像1点当たりの処理能力の比較



1ヶ月で20時間の効率改善

平均15点/日・人、カラージーニアスDC：2分、市販画像処理ソフト：6分として比較すると、60分/日・人、20日稼働で1ヶ月当たり、20時間のコスト削減と品質の安定が図れます。

● レシピの活用でワークフローに差をつける

カラージーニアスDCの特長のひとつに、CMYK変換のセットアップを記録しておく「レシピ」があります。レシピの活用で、①初校の直しに対応できるばかりでなく、②CMYK変換の品質を複数のデザイナーやDTPオペレータ間で共有したり、③大量のCMYK変換にバッチ処理で対応できます。
レシピは、カラージーニアスDCユーザーアプリケーションで作成します。

レシピって？

「素材(RGB）をお好みに合わせてどう料理（CMYK変換）するか?」・・・だから、この変換情報を料理にちなんでレシピと呼びます。レシピには変換テーブルやキーワードなどの情報がすべて含まれており、全く別のマシン上のカラージーニアスDCでも同じシミュレーションを再現し確認・共有できます。レシピには、パスワード機能があり、お客様のノウハウ、基準にセキュリティがかけられます。
※レシピファイルは上位互換で動作します。

▶ レシピの共有で品質管理！

標準、食品用、機械など、自社の品質基準、印刷基準を反映したレシピを作成・保存。複数のオペレーター間の共用で個人差の解消、品質の維持向上を実現はもちろん、社外のカメラマン、デザイナー、DTP制作部門との共有でワークフローの効率も格段にアップします。

さらなる品質向上へ機能アップ

● 入力キャリブレーション作業の簡略化

RGB画像ファイルを開く際に、Exifデータや埋め込まれたICCプロファイルを参照、自動認識して入力キャリブレーションを行うので、操作が簡略化されました。これによりオペレーションミスによる「色が変わった」などのトラブルが防げます。

● 切り抜きパスを保存できさらに効率アップ

EPS、TIFF、JPEGの切り抜きパスを保持したままCMYK画像に変換、保存が可能です。これにより一般的な画像処理ソフトウエアで変換後の切り抜きパス作業が無くなり作業効率がアップします。
（原寸変換の場合に限ります）

● SpektaColor運用への対応

RGB→RGB変換の標準データも搭載していますので、任意のRGB画像に対して、SpektaColor運用のように、AdobeRGBカラースペースに準拠した印刷に最適なHL/SD値に補正された別のRGB画像に変換・保存できます。多色印刷やデジタルオンデマンド印刷向けの画像最適化ソフトとしてもフルに活用いただけます。

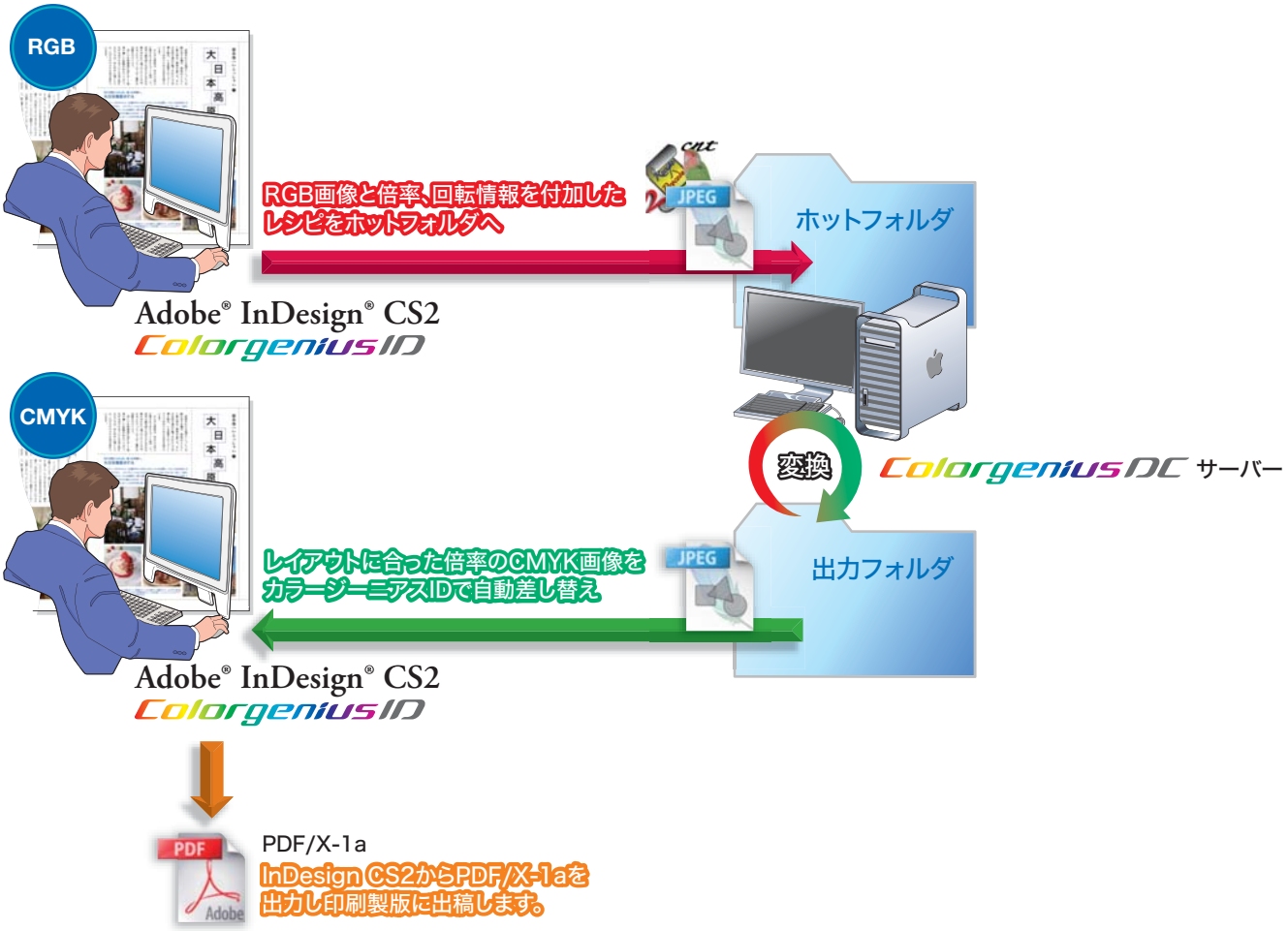
● 高精細リサイズモジュールの搭載

画像は拡大率が高くなるほど全体にねむくなり、変換時に最適なシャープネスが掛かりにくくなります。300%を超えるような拡大の場合は、高精細リサイズモジュールを利用して、よりシャープな仕上がりの画像を作成できます。

カラージーニアスDCサーバーでPDF/X-1aワークフローを強力サポート

● カラージーニアスIDでジャストフィット・シャープネス

デザイン制作側でPDF/X-1aを作成し印刷会社に入稿する場合、CMYK画像の品質は大変重要です。カラージーニアスDCサーバーとカラージーニアスIDの組み合わせで、変換するCMYK画像にレイアウトサイズに最適なシャープネスが掛けられます。
カラージーニアスIDの導入で、デザイン制作はRGB画像のみで進められます。デザインが確定した後、出稿の前にカラージーニアスDCサーバーとカラージーニアスIDを使ってCMYK画像の作成・差し替えをバッチ処理で行います。これにより、デザインをクリエイトする時間とデータ処理の時間との分離を実現。デザインに集中できクオリティアップが図れます。新バージョンからは、さらにシャープネスAI、総インキ量制御が連動し、PDF/X-1aワークフローにおける品質アップを強力にサポートします。



ジャストフィットでワークフローに差が付く！

Colorgenius ID
Adobe InDesign用プラグイン

Adobe InDesign用プラグイン Colorgenius ID（カラージーニアスID）は、画像変換ソフトウエアカラージーニアスDCと連携してAdobe InDesign上のRGB画像をCMYK画像に差し替えるソフトウエアです。
レシピファイルに、Adobe InDesign上でレイアウトされた各RGB画像のリサイズ情報を付加し、カラージーニアスDCサーバーで画像変換することで、その紙面に最適なCMYK画像に差し替えられます。これらが作り出すRGBワークフローは、デジタルカメラによる撮影からデザイン、製版、印刷までの納品仕様やルールの標準化、画像差替えのバッチ処理化という重要な課題をへのソリューションです。

Colorgenius DC

Colorgenius DC Ver.3.0　Smart※1

ダイレクト価格・・・・・99,750円（本体価格95,000円 消費税4,750円）

Colorgenius DC Ver.3.0　1ユーザー/1サーバー

ダイレクト価格・・・・207,900円（本体価格198,000円 消費税9,900円）

Colorgenius DC Ver.3.0　3ユーザー/1サーバー

ダイレクト価格・・・・338,100円（本体価格322,000円 消費税16,100円）

Colorgenius DC Ver.3.0　1サーバー※2

ダイレクト価格・・・・129,150円（本体価格123,000円 消費税6,150円）

Colorgenius DC Ver.3.0　5サーバー

ダイレクト価格・・・・393,750円（本体価格375,000円 消費税18,750円）

上記価格は「スクリーンMTストア」のダイレクト価格です。

※1. Colorgenius DC（ユーザーアプリケーション）の1Userライセンスです。
※2. Server単独の購入はできません。1User以上のライセンスが必要となります。

動作環境

●PowerMac G4およびG5
●ハードディスク：推奨1GB以上の空き容量
●メモリー：クライアント・サーバー／512MB以上
　　サーバー／384MB以上
　　クライアント／384MB以上
●システムソフトウエア：MacOSX 10.3以降
●サポートするファイル形式：TIFF、EPS、JPEG

※現在のところ、Intelプロセッサ搭載Mac、Rossetaテクノロジーによる動作確認で、不具合は見つかっておりません。

電話サポート

Colorgenius DC Smart	（ユーザー登録日から90日間、電話サポート）
Colorgenius DC 1ユーザー/1サーバー	（購入日から180日間、電話サポート）
Colorgenius DC 3ユーザー/1サーバー	（購入日から180日間、電話サポート）
Colorgenius DC 1サーバー	（ユーザー登録日から90日間、電話サポート）
Colorgenius DC 5ユーザー	（ユーザー登録日から90日間、電話サポート）

Colorgenius ID

Colorgenius ID Ver.2.1　1ユーザー

ダイレクト価格・・・・・71,400円（本体価格68,000円 消費税3,400円）

Colorgenius ID Ver.2.1　5ユーザー

ダイレクト価格・・・・303,450円（本体価格289,000円 消費税14,450円）

Colorgenius ID Ver.2.1　10ユーザー

ダイレクト価格・・・・535,500円（本体価格510,000円 消費税25,500円）

上記価格は「スクリーンMTストア」のダイレクト価格です。

動作環境

●PowerMacG4およびG5
●システムソフトウエア：MacOSX 10.3以降
●ハードディスク/メモリー：
　Adobe InDesign CS、CS2が正常に動作する環境

スクリーンMTストアからの情報発信も充実!
無償体験版ダウンロード実施中!
www.screen-mt.com
ぜひ、一度スクリーンMTストアにお越しください。

・Adobe、PDF、Acrobatは、米国AdobeSystems, Inc.の登録商標です。
・Macintosh、Mac OS Xは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
・その他、記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

SCREEN MEDIA TECHNOLOGY
株式会社 メディアテクノロジー ジャパン
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル
http://www.mtjn.co.jp/
東京支店／03(3237)3111(代) 大阪支店／06(6268)6600(代) 名古屋支店／052(532)3200(代)
福岡支店／092(436)7081(代) 北海道営業所／011(726)0707(代) 東北営業所／022(224)1741(代)
新潟営業所／025(241)0112(代) 静岡営業所／054(281)0955(代) 長野営業所／026(224)5770(代)
金沢営業所／076(292)2345(代) 京都営業所／075(671)1145(代) 中国営業所／082(264)6451(代)
四国営業所／087(837)8151(代)

大日本スクリーン製造株式会社　メディアテクノロジーカンパニー
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目
http://www.screen.co.jp/

スクリーンMTストア　http://www.screen-mt.com/

※本カタログは、弊社の千都フォントを使用しています。
※本カタログの各商品名は各社の商標・登録商標です。
※本カタログの仕様ならびに商品デザインは改良のため予告なしに変更されることがあります。

R100 本カタログは、100%再生紙を使用しています。

⚠注意　ご使用の前には、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

No.108-213　2006年6月発行　04 FSI(R1-1)